

RTOS上でのセキュリティフレームワークの構築

—セキュリティ機構の見える化を実現—

開発者：安積 卓也（名古屋大学）
山田 晋平（兵庫県立大学）

目的

組込みコンポーネントシステム上で
アクセス制御を実現する

開発成果

- ・ セキュリティコンポーネント
アクセス制御を行うコンポーネント
- ・ リファレンスマニタ
アクセスルールを持ち、
アクセスの可否を判定するもの
- ・ セキュリティエンハンサ
保護対象に向かう結合部分に全てに
セキュリティコンポーネントを
付加するもの

効果

- ・ アクセス制御ができるようになる
- ・ コンポーネントを安全に再利用できる
- ・ システムの検証がしやすくなる
- ・ 一括してアクセス制御機構を付加できる

